



アドベンチャートラベルの推進と 世界自然遺産を活用した観光振興事業について

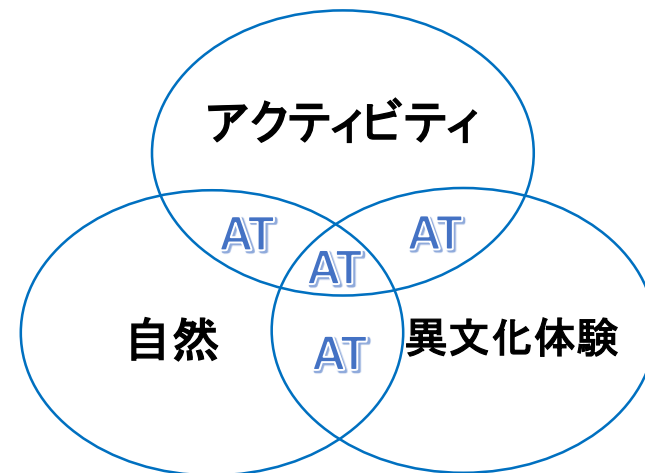
令和2年1月31日
北海道経済部観光局

1 アドベンチャートラベル(AT)とは

【定義】

・**アクティビティ**(身体的活動)、**自然**、**異文化体験**の3要素のうち、**2つ以上**を含む旅行形態

・シーカヤック、ラフティング、トレッキング、山登りといった、海、山、川を活かした様々なアウトドアのアクティビティの総称



- ・欧米を中心に年々拡大している市場規模は**約72兆円**
- ・AT旅行者は、通常旅行者の**2倍**の消費額
- ・本道には、四季を通じて楽しめる多様なアクティビティ、雄大な自然、アイヌや縄文文化などの**コンテンツが豊富**に揃っている

ATの振興

ATガイドの需要増、AT旅行者の入込増
インバウンド500万人に向けた本道観光のレベルアップ

2 アドベンチャートラベル・ワールドサミット(ATWS)の誘致

ATの国際的な団体ATTA(※)が主催する世界最大のATイベント

- ・旅行会社、メディアなど、約60カ国から約800名が参加
- ・商談会、セミナー、懇親会、エクスカージョンなどを実施

開催概要

- ・Pre-Summit Adventure
(3~5日間のAT体験ツアー(任意参加))
- ・Day of Adventure(日帰りAT体験ツアー)
- ・旅行会社等、メディアとの商談会
- ・各種セミナー、ワークショップ など

※ATTA : アドベンチャートラベル・トレードアソシエーション

1990年に設立された世界最大のアドベンチャーツーリズム団体。
各国・地域のメディア、政府観光局、観光協会、DMO、ツアーオペレーター、
アウトドアメーカーなどで構成され、およそ100カ国から1300会員を擁する。

開催効果

- ・アジア地域初の開催となり、AT好適地としての北海道を世界に向けてプロモーションする絶好の機会
- ・海外富裕層を中心とするAT旅行者の増加による経済効果
- ・800名規模のMICE開催効果

開催実績

欧米を中心に2005年からこれまで15回開催

| | |
|------|----------------|
| 2017 | サルタ(アルゼンチン) |
| 2018 | トスカーナ(イタリア) |
| 2019 | ヨーテボリ(スウェーデン) |
| 2020 | アデレード(オーストラリア) |
| 2021 | 北海道? |

知事公約

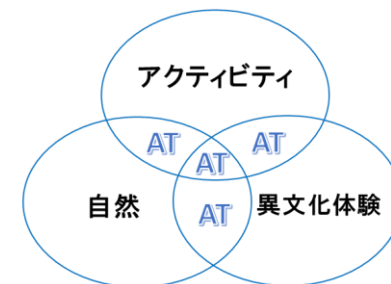
②6さらなる高みを目指した観光戦略の推進

「アドベンチャートラベルワールドサミット2021」誘致を実現し、北海道観光のさらなる魅力を発信します。

3 ガイドの育成について

ガイドの役割が非常に重要なAT

- ・安全安心なアウトドアアクティビティを提供する必要
- ・「異文化体験」という学びの要素を満たすことのできるガイドの博識が求められる



ガイドの課題

- ・北海道には、知事認定アウトドア資格をもつ多数のアウトドアガイドが活動しているが、ATに求められる「文化」や「SDGs」にも配慮・対応できるスキルを持ったガイドは不足
- ・こうしたガイディングスキルを習得できる統一的なカリキュラムがない



| | | |
|-------------------------------|----------------|---|
| (R1) アドベンチャートラベル 受入推進事業 | セミナーの実施 | アウトドアガイドを主な対象に、ATへの理解促進と受入機運醸成を図るためのセミナーを開催し、裾野の拡大を図る。 【北海道アドベンチャートラベルミーティング】 ・道内5箇所(帯広、釧路、札幌、旭川、函館)で開催。 ・ATTAが提唱する「ATガイド資格&能力基準」、北海道の文化等を学ぶセミナー。 |
| | ガイド育成カリキュラムの作成 | ATのガイドに求められる水準や課題を検討し、必要な専門知識を学べるカリキュラムを作成。次年度の研修実施につなげる。 |



【R2年度事業(予定)】
 ・ガイド育成カリキュラム等を活用し、ATガイド養成研修(仮)を道内数カ所を実施

4 世界自然遺産を活用した観光振興事業

東京都・青森県・秋田県・鹿児島県と道の5者が連携し、世界自然遺産登録地としての知名度を活かした観光PRを実施することで、東京と日本各地への旅行者誘致促進を図る

《日本の世界自然遺産》

知床(北海道)、白神山地(青森県・秋田県)、小笠原諸島(東京都)、屋久島(鹿児島県)

Webサイト開設

《内容》

世界自然遺産への旅の魅力、保護すべき自然に関する情報、アクティビティ等の観光情報、宿泊や交通情報 等

《対応言語》

- ・日本語 <https://world-natural-heritage.jp>
- ・英語 <https://world-natural-heritage.jp/en>

《Webサイトイメージ》



商談会の開催

《内容》

東京、大阪、名古屋の3会場で、国内旅行会社向けに商談会を開催し、観光関連団体とのマッチングを行う

《会場》

①東京 9月19日(木)、②大阪 10月24日(木)、③名古屋 11月26日(火)

※知床斜里町観光協会、知床羅臼町観光協会等が出展

世界自然遺産を活用した観光振興に係る商談会実施結果

【東京会場】

- 日時: 令和元年9月19日(木)14:00~17:00
- 会場: 日本青年館ホテル
- 参加者: セラー 12事業者、旅行会社 18社 36名
- 商談件数: 55件
- ※知床参加者
 - ・知床斜里町観光協会・(株)知床ネイチャーオフィス

【大阪会場】

- 日時: 令和元年10月24日(木)10:00~13:00
- 会場: インテックス大阪
- 参加者: セラー 12事業者、旅行会社 17社 30名
- 商談件数: 35件
- ※知床参加者
 - ・知床斜里町観光協会・(株)知床ネイチャーオフィス
 - ・知床羅臼町観光協会・(有)知床ネイチャークルーズ

【名古屋会場】

- 日時: 令和元年11月26日(火)14:00~17:00
- 会場: TKP名駅東口カンファレンスセンター
- 参加者: セラー 11事業者、旅行会社 10社 13名
- 商談件数: 26件
- ※知床参加者
 - ・知床斜里町観光協会・(株)知床ネイチャーオフィス
 - ・知床羅臼町観光協会

【商談会概要】

- ・世界自然遺産登録地(知床・白神山地・屋久島・小笠原諸島)から観光事業者や自治体等が一堂に会し、「世界自然遺産」のブランドイメージを活用したPRを国内旅行会社等に向け実施。
- ・各地域からのプレゼンテーションのほか、国内旅行会社等とのマッチングを行う商談会を実施。

フォローアップ状況

商談会参加旅行会社へ商品造成状況をヒアリング
《ヒアリング結果》

- ①2020年3月末までの商品造成・販売を(検討・予定・確定・開始)している **15件**
- ②2020年3月末までの商品造成を(検討・予定)している。※販売は4月以降 **11件**
- ③2020年4月以降の商品造成・販売企画を(検討・予定)している **7件** ※全体の件数

⇒知床(斜里・羅臼)エリアを対象とした商品造成・販売については、**4社で検討**。